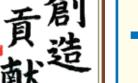
環境経営

# 社会的責任と環境のかかわり

社会に役立ち、人々に感動を与える経営を実践するために、

経営理念「創造 貢献」を根幹に据えた「カシオ創造憲章」をもとに環境経営に取り組んでいます。

# 経営理念





### カシオ創造憲章

#### 第1章

私たちは、独創性を大切にし、普遍性のある必要を創造\*\*1します。

#### 第2章

私たちは、社会に役立ち、人々に喜びと感動を提供します。

### 第3章

私たちは、プロフェッショナルとして、 常に誠実で責任ある言動を貫きます。



## 「カシオ行動指針」ーカシオで仕事を進める全ての人の誓いー

- 第1章 私たちは、独創性を大切にし、普遍性のある必要を創造\*\*1します。
- 1. 全てに対し、"普遍性のある必要"を追究する
- (1)世界中のあらゆる人々が持つ普遍的な欲求や必要を的確にとらえ、事業として需要を創造します。
- (2) 常識や固定観念、過去の延長思考から脱却し、常に新しい視点から物事を考えます。
- (3) 人のまねをせず、常に独創性のある考え方を貫きます。
- 2. 全てに対し、"あるべき姿"を描く
- (1) 既成概念にとらわれず、将来の最良の姿(あるべき姿)を描きます。
- (2)あるべき姿から発想し、これを実現させる方法を創造します。
- (3)あるべき姿を常に心に描き、強い意志を持って実現に努めます。
- 3. 全てに対し、"挑戦する意志"を貫く
- (1)何事にも常に高い志を持ち、妥協することなく挑戦し続けます。
- (2) 勘に頼らず感情に溺れず、物事を論理的に考え、実行計画は大胆かつ綿密に描きます。
- (3) 挑戦した結果につき成否について、その要因を徹底的に検証し、さらなる挑戦につなげます。

#### 第2章 私たちは、社会に役立ち、人々に喜びと感動を提供します。

- 1. 人々に、"無限の感動"を提供する
- (1) 常にお客様の立場に立って、お客様の視点で物事を考えるという顧客志向の姿勢を貫きます。
- (2) お客様の期待をはるかに超えた商品やサービスを提供し、"満足"を超えた"感動"をもたらすことを強く意識します。
- (3) お客様の声を常に大切にし、そこに新たな価値創造を結びつけることにより、社会に貢献します。
- 2. 人々と、"豊かな生活"をわかちあう
- (1) 「かけがえのない地球資源と環境」に配慮し、環境負荷の低減を第一義に考えた企業活動を推進します。
- (2) 豊かな生活や便利なビジネス社会を実現する商品やサービスを適正な価格で人々に提供し続けるよう努めます。

- (3) カシオ独自のコア技術やノウハウを最大限活用し、カシオらしさが脈々と伝わる仕事で人々の生活向上に貢献していきます。
- 3. 人々と、"尊敬と信頼"の絆(きずな)を育む
- (1)自己の利益だけを優先せず、常に「ギブ・アンド・テイクの精神」に立ち、関係する方々とお互いの立場を理解し、尊重し、共に成長・発展していくことを小がけます。
- (2)企業情報の誠実な開示と発信を行い、迅速で的確な対応を行います。
- (3) カシオグループで働く全社員が相互に"尊敬と信頼"を持ち、「CASIO」 ブランドに誇りを持ち、誠意ある行動をとります。

### 第3章 私たちは、プロフェッショナルとして、常に誠実で責任ある言動を貫きます。

- 1. 全ての言動に対し、"規則・法律に基づき" 責任ある態度を貫く
- (1)事業活動の推進にあたって、関連する社内外のあらゆる規則・法律を遵守し、かつ誠意を持って履行します。
- (2) 企業人として、また一市民としても「CASIO」ブランドを支える一員として 責任ある言動を貫きます。
- (3) 常に物事の善悪をわきまえ、自らの良心に従い、正しい判断のもとに行動します。
- 2. 各々の役割に対し、"結果・成果"の責任を執る
- (1)自己並びに組織のミッションを明確にして、その使命および役割に徹した仕事を進めます。
- (2) 自らの行動に対しては常に責任を持ち、自己の責任を放棄したり、他人に 責任を転嫁しません。
- (3) 自己の行動の結果と発生する責任を素直に受け入れ、経験として次の仕事に活かします。
- 3. 全ての仕事に対し、"毎日改善"に努める
- (1)自己の変革と進化に努め、日々のスキルアップを心がけ、自助努力を怠りません。
- (2) "何故" "どうして"を自問自答し、常に問題意識を持ち、改善に努めます。
- (3) 自己の責任を全うするとともに、全体最適の視点にも立ち、日々の改善に向けて打つべき手を常に考え、プロ社員としての仕事を進めます。

※1 普遍性のある必要を創造/誰にとっても必要でありながら、まだ世の中になかったものを、新たに生み出すこと。これは製品開発のみならず、すべての業務においてからオが追求すべきものです。

### カシオ倫理行動規範

人権の尊重や公私の分別、環境保全、社会貢献など社員が日常において守るべき条項

# 環境経営実践の仕組み

### カシオ環境憲章

カシオは地球環境保全のために カシオグループ全体の事業領域にわたり、 企業の環境責任の重要性を認識し、 広く国際社会という視点で世界の繁栄と 人類の幸福のために貢献すべく 基本方針を定め、具体的施策を掲げ、 実行に努める。



## 環境基本方針

- ①国内、海外の環境関連法律、協定、基準を遵守する。
- ②製品の開発、設計、製造、流通、修理サービス、回収・廃棄の各段階において環境への配慮を踏まえた自主的な「カシオ環境保全ルール」\*\*2を定める。カシオグループ全事業部門は責任を持って実行するとともに、その遵守度を監査し継続的な改善をはかる。
- ③企業の社会的責任という立場で良き企業市民としてカシオグループ全員が地球環境保全の重要性を認識し、意識高揚をはかる。
- ④本方針は、国内、海外のカシオグループ全事業部門に適用する。
- ※2「カシオ環境保全ルール」は「カシオ環境ボランタリープラン」に定める具体的な環境保全実 施頂日でオ



### 環境経営実践

# カシオ環境ボランタリープラン

開発、設計、製造、流通、修理サービス、回収・廃棄の各段階で具体的に実施するテーマと施策を定めたカシオグループの環境行動指針(定期見直し)

# カシオ環境行動目標

カシオ環境ボランタリープランで定めた実施項目のうち、数値目標又は実行期限を設定した施策

# カシオ環境行動計画推進

実行、評価、見直しの継続的改善実行

### 創造憲章と環境憲章

カシオは、「創造 貢献」の経営理念を創造的に実践していくために、一人ひとりが物事を判断し行動するための規準として2003年6月1日の創立記念日に「カシオ創造憲章」を制定しました。さらに、創造憲章の各章について、社員全員がより理解・実践しやすい具体的な行動基準を「カシオ行動指針」として12月に開示しています。また一人ひとりが日常活動の中で良識ある社会人として行動し、社会に貢献することを目的に「カシオ倫理行動規範」を定めています。

一方「カシオ環境憲章」は、4つの「環境基本方針」とともに 1993年1月に制定しました。具体的な環境保全活動の実践のた め「カシオ環境ボランタリープラン」として「環境保全ルール」を定め、 社会状況や活動の進捗に応じて、2004年1月に第8版の改訂を行っ ています。

この中から具体的な数値目標と実行期限を明確化した「カシオグループ環境行動目標"クリーン&グリーン21"」を制定し、グループ全体の中期行動計画を開示し、計画達成に向けて推進しています。また2004年6月には第7版の改訂を行っています。 〇〇 P13参照

このように 「カシオ創造憲章」は社会貢献、環境保全、情報開示、ステークホルダーとのコミュニケーションといった環境経営実践の仕組みを提示し、「カシオ環境憲章」と密接に関連しています。